

中1 社会 歴史 中世 穴うめ (20問) 版H

なまえ： _____

日づけ： _____

() に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 荘園や公領ごとに置かれ、年貢を取り立てる役職を () という

(2) 平氏がほろびた戦いは () である

(3) 承久の乱が起きたのは () である

(4) 武士の慣習をもとに定められた最初の武家法が () である

(5) 将軍と主従関係を結んだ武士を () という

(6) 北条氏が代々ついで実権をにぎった将軍の補佐役が () だ

(7) 日蓮が開き、題目を唱えれば救われると説いたのが () だ

(8) 兼好法師が書いた随筆が () である

(9) 琵琶法師によって語り伝えられた軍記物が () である

(10) 元の軍が2度にわたって日本に攻めてきたことを () という

(11) 京都に新しい天皇を立て、征夷大將軍となったのは () だ

(12) 南北朝を統一した室町幕府の3代将軍は () である

(13) 品物を預かってお金を貸した金融業者を () という

(14) 1467年から京都を中心に11年続いた戦乱が () である

(15) 農民などが団結して徳政を求めて起こした行動を () という

(16) 戦国時代に実力で領国を支配した大名を () という

(17) 上の句と下の句を何人かでよみつないでいく文芸を () という

(18) 床の間やちがいは棚を設けた和室のもとになる建築を () という

(19) 「一寸法師」など絵入りで民衆に親しまれた物語を () という

(20) 観阿弥・世阿弥が大成した歌や舞の劇を () という